

再スタートの年！

新たなメンバーで令和5年度が始まる



発行所 飯田市竜丘公民館
編集人 竜丘公民館広報委員会
印刷所 龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口	6,590人
男子	3,195人
女子	3,395人
世帯数	2,609戸
(5年4月末現在)	

今年「再始動」の年に 公民館長 羽生 武彦



四月より竜丘公民館長を務めることになりました。長野原の羽生武彦と申します。もとより微力ではありますが、その職責を果たすべく精一杯取り組み所存です。区民の皆様、どうぞよろしくお願ひ致します。

ふるさととは竜丘

地域自治会長 小林 伸



この四月より竜丘地域自治会長を仰せつかりました。長野原の小林伸と申します。宜しくお願ひ致します。自治振興センター所長、私、各区長、各委員長、公民館長などこの四月に総代わり致しました。戸惑うことがかなりありますが、センターの職員さんや、先輩方のご指導を頂いて運営して参ります。

前二年、区長をしながら副自治会長を経験しました。その中でこの地区の一番大事なのは「安全・安心」と感じました。どの地区でも当たり前のことだと思ひますが、道路や水路などの社会資

広報委員長 中島 清貴



広報委員はある程度の経験が必要で。昨年度末で多くの経験豊富な委員が去り、残った四人は心配な気が

民俗資料保存委員長 佐々木政臣



これまで二年間、委員として皆様と共に学んで、この四月より委員長になりました。

文化委員長 伊原 喜春



本年度は新型コロナウイルスの分類も変わり、多くの活動が再開できると思ひます。

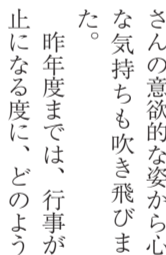
体育委員長 鎌倉 健次



新型コロナウイルス発生から三年余り経ち、感染法上の分類が五類に引き下げられ、コロナによる中止は無

い再始動の年を迎えることとなり。ここ数年において、夏季スポーツ大

育成委員長 久保田幸照



丸三年に渡るコロナ禍もようやく落ち着きを見せ始めました。この間、多くの公民館行事、地区行事、お祭りなどが中止、縮小を余儀なくされました。

従来は活動は踏襲しながらも、現状を見据えた再始動の年にしていきたいと思ひます。

国際自然保護連合による



四月二十三日の午後、桐林運動公園下のギフチョウ公園に九名が集まった。参加者の中には上郷や伊賀良から参加された方もいらつ

持っていました。過日、今年度初の委員会が行われ、新しい委員の皆さんの意欲的な姿から心配な気持ちも吹き飛びました。昨年度までは、行事が中止になる度に、どのように紙面を作っていくか頭を抱えることが多かったわけですが、今年度は活発な公民館活動の様子を伝えられそうです。

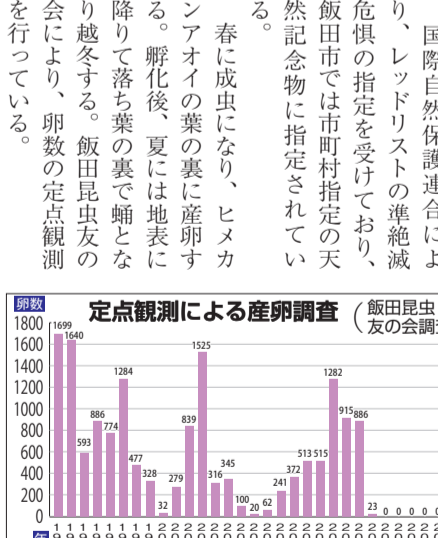
温かく見守る竜丘の財産

ギフチョウ卵数調査

四月二十三日の午後、桐林運動公園下のギフチョウ公園に九名が集まった。参加者の中には上郷や伊賀良から参加された方もいらつ



羽を休めるギフチョウ



「君が去ったホームに残り、落ちてはとける雪を見ていた」：春、季節外れの雪が降る中、淡い恋の別れを唄った「なごり雪」の一節です。「なごり雪」はフォークグループかぐや姫のアルバム「三階建の詩」の挿入歌でした。のちにイルカさんが唄って大ヒットしました。

なごり雪：俳句の季語にも気象用語にもない言葉です。でも、春先に降る雪を：なごり雪とした作者・伊勢正三さんの感性が大変に素晴らしいと思ひます。

なごり雪が降らない：地球温暖化による気候変動と言われるようになって久しいですが、今年の冬は一度大雪が降りましたが、三月になるとたちまち春めいて気温も上がり桜も例年よりかなり早くに咲き始め、あつという間に散ってしまいました。四月になつても真夏日になる日もあり、今年の春は、なごり雪は降らなかつたと思ひます。ここ数年を見ても、春や秋が短くなつたように感じます。巨大台風が来たり、集中豪雨が降つたり、酷暑と言われる夏が来たり：普段の生活の中でも、目に見えて気候変動を感じる事があります。地球温暖化を防ぐには、と言つても地球レベルや国レベルでの対応でないと成しえない事です。私達一人一人が出来ることは身近なところで省エネルギーを心掛けることぐらいです。小さなことでも積み重ねれば大きな成果になります。

「なごり雪も降る時を知り」：日本には四季折々の風情があります。これからもずっと春先に「なごり雪」が楽しめるようになって行つてほしいです。

時又初午はだか祭り

— 4年ぶり開催 —

三月十二日(日)午前十一時より、時又初午はだか祭りが開催されました。
令和二年、三年と二年続けての中止となっており、昨年は規模を縮小し神事のみを開催をよぎなくされ、祭りそのものの存続の危機にありました。
しかし、今年は、従来通り



りの祭りを四年ぶりに盛大に開催すべく準備を進めてきました。
祭り当日については、コロナ感染症対策をはかりつつ、還暦・厄年の担ぎ手の方たちは、長石寺本堂にて厄除け祈願を行い、その後長石寺本堂前に全担ぎ手を集め、

町内を神馬、御水、俵、厄除け、還暦、まとい、観音の順に七つの神輿が練り歩き、天竜橋前にて「叶水の儀」の後、「長老松の儀」を行いました。その後「きおい(水かけ)」を行った後、時又港に向けて練り歩きました。
時又港に到着後、川べりにて「厄除けの儀」、「汲み上げの儀」を行った後、このお祭りの見どころでもある、川への入水を御水の神輿を先頭に勇壮にきおいを二周ほど繰り返して、大将の合図と共に、長石寺へ向かいました。
到着した長石寺では、まずは御馬堂前へ集合し、「洗

が集合し、「無心の儀」、「清めの儀」を執り行い、大将の掛け声とともに神輿を担いで出発しました。
馬(せんば)の儀」を執り行い、その後御水神輿とともに全員本堂前に集合し、「収めの儀」を行い、最後は一本締めで終了となりました。
今年は、スムーズに進行できるか心配もありましたが、沢山のお客さんに囲まれ、盛大に無事終了することができました。



竜丘保育園

新しい十名のお友達を迎え、四月三日に令和五年度竜丘保育園の入園式・進級式を行いました。
新入園児が少なかつたので、全園児がホール入室し、来賓の方を三名お迎えして行うことが出来ました。少し緊張しながらも、お母さんの膝と一緒に座って参加し、式中の園長の話のパネルシアターに興味を示し、注目して見ていました。在園児の保護者に向けての担任紹介は、降園時に



暖かな春の光の中で迎えた入園・進級式。
一つ大きくなった自分自身を誇らしく感じているそんな表情を見せてくれた子供たち。
保育園にも新しい友達が入園してきました。名前は

どきどきわくわくの保育園入園式・進級式

小学校入学式

～友だち100人できるかな!～

クラスごと園庭に出て行い、今年度がスタートしました。今年度は年少十名、年中二十名、年長十五名の四十五名です。よろしくお願いたします。



入園・進級式では、このBブロックアーチを潜って子どもたちが笑顔で入場。三世代が共通して楽しめる玩具。そして子どもたちの豊かな想像力からまだ見ぬあそびの可能性が広がっていきます。

竜丘小学校

四月六日(木)に、新入生四十九名を迎え、令和五年度竜丘小学校入学式を挙行しました。ここ二年間はコロナ禍で新入生と保護者、学校職員のみ参加の入学式でしたが、今年度は学校運営協議会の皆様に来賓としてご臨席賜り、在校生を代表して六年生も参加しました。昨年度一〇〇周年の記念の年を迎え、新たな歴史の一步を踏み出しました。竜丘小学校がずっと大切にしてきた一人一人を大切にしたいと、地域と連携した体験を通しての活動の充実を、今後も推進していきたいと思っております。



地域の力を結ぶ子どもたち

～六年生が埴輪づくりに挑戦～

竜丘の大きな財産である古墳の学習として、竜丘小学校六年生が埴輪づくりを行っています。六月開催の「竜丘古墳まつり」にて埴輪を野焼きして完成させるため、五月八日に円筒埴輪の製作を行いました。
古墳の会のみなさんから製作工程の説明を受け、各自製作に取り掛かりました。まず、粘土を均一な厚さに伸ばし、塩ビパイプを利用して円筒形を作り出す。のし棒で丁寧に伸ばす子もいれば、豪快に手で叩きながら伸ばす子も。その後、二本の輪と穴開けによる装飾をします。野焼きで割れてしまわないよう輪の部分をしかりと取り付け、穴は好きな形をくり抜きます。○や☆といった定番からアルファベットな

きながら伸ばす子も。その後、二本の輪と穴開けによる装飾をします。野焼きで割れてしまわないよう輪の部分をしかりと取り付け、穴は好きな形をくり抜きます。○や☆といった定番からアルファベットな

最後に修正を行い、製作日と名前を彫って完成。子どもからは「筒を作るのが難しかった」「上手に穴を開けられた」といった声がかげ、皆、野焼きを楽しみに行っている様子でした。

作品ができました。最後に修正を行い、製作日と名前を彫って完成。子どもからは「筒を作るのが難しかった」「上手に穴を開けられた」といった声がかげ、皆、野焼きを楽しみに行っている様子でした。



すずおがブチマルシェ盛大に!!

～五月三日 鈴岡城址公園にて～

毎年恒例であったつじ祭りが四年連続の中止決定を受け、駄科活性化プロジェクト・青壮年有志の皆さんが、三週間で準備を行い開催に漕ぎつけ新しいイベントが開幕した。
青壮年会のきゅうりの漬物やポップコーン販売と炭酸飲料作り体験。おもむきの会のフリーマーケット、綾乃さんのバルーンアートなどで賑わう中、鈴岡太鼓子ども連の息の合った元気な公開練習でイベントがスタートした。続く太鼓体験では約十組の親子が初めての太鼓を思い思いに楽しんだ。Pippinのアカコースティックライブは、駄科出身の奈菜さんが「この街で」など六曲を熱唱し、リクエストでは駄科音頭の生

歌&ギターで踊りの輪ができた。
続いて鈴岡太鼓が、コロナ禍でなかなか発表の場がなかった三年分の熱気溢れる迫力の演奏を披露した。ドローンクラブの発表では、リアルタイムで駄科の空の旅を楽しみ、模型飛行機飛ばしでは、飛ばし方を教わり遠くへ遠くへ何回も挑戦する子どもたちの姿も残して閉幕した。



人事

センター所長

松下 幸広

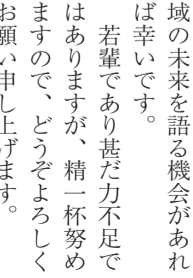
四月の人事異動により林務課から赴任してまいりました。
竜丘地区は市内でも特に「進取の気質」と「自主自立の精神」に富み、高い自治意識を持つ地域と認識しています。そんな地域の皆様と一緒に仕事ができることが、私の大きな喜びです。



窓口担当

長谷部花月

主に窓口、安全委員会を担当させていただきます。入庁して初めての異動という事で緊張しています。なるべく早く竜丘の方々やセンターでの業務を覚えて、少しでもお力添えができるように頑張ります。至らない点も多々あるかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。



保健師

座光寺 達

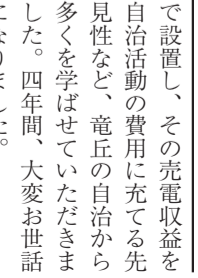
飯田市役所で働く男性保健師は、何人いるかご存知ですか? 答えは自分一人のみです。多様性の時代と言われていますが、まだまだ男性保健師は珍しいと思います。センターへお越しの際はぜひ声をかけてください。竜丘の健康づくりのために頑張ります。



センター所長

澤柳 武志

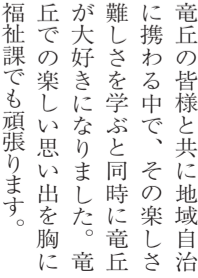
鷺流峡及び源氏ヶ滝周辺の不法投棄の温床であった環境を改善させた竹林伐採活動、太陽光発電を自治会で



窓口担当

山川 淳子

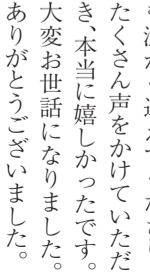
九年前大変お世話になりました。ありがとうございます。環境・福祉健康・財産区・日赤と様々な事務局を担い、



保健師

伊藤 舞子

三年前コロナが蔓延し出した頃の着任で、はじめのうちは皆様同様、私自身も不安ばかりの毎日でした。しかし竜丘の皆さんがいつ



新駐在

柏原 佑弥

長野県警察の人事異動に伴い、今回飯田警察署竜丘警察官駐在所に赴任した柏原佑弥と申します。
初めての駐在所勤務で慣れない点もありますが、竜丘地区の安全・安心を確保できるように努めてまいりますので、よろしくお願いたします。



新消防分団長

桐生 良祐

日頃から消防団活動に對しまして、ご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。
今年度も地域の安全・安心のために活動していきたく思います。しかし、竜

